

氏名： 上野 未央 (UENO Mio)
所属： 教育事業部 (コミュニケーション・システムの開発によるリスク社会への対応)
学位： 博士 (人文科学) お茶の水女子大学 / Ph. D (History) Ochanomizu University
職名： アソシエイトフェロー
専門分野： イギリス史
E-mail： ueno.mio@ocha.ac.jp

◆研究キーワード / Keywords

西欧中世史 / ロンドン史 / 音楽家 / 世俗文化
Medieval European History / History of London / Musicians / Popular culture

◆主要業績

総数 (1) 件

- ・ 口頭報告 (英語) 'Minstrels in 15th to 16th century London', 国際中世学会議 (International Medieval Congress)、リーズ大学 (University of Leeds, UK)、2008 年 7 月。

◆研究内容 / Research Pursuits

2007 年度は、中世後期から近世初期ロンドンで世俗向け音楽に携わった芸人・音楽家であるミンストレルと呼ばれる人々についてのケース・スタディを、遺言書を史料として行った。その成果の一部を、2007 年 7 月に開かれたリーズ国際中世学会議で英語で口頭報告した。

また、王権や都市権力が、音楽やエンターテインメントをどのように利用したのかということについても考察しており、2008 年 2 月にはイギリスで史料収集および、イギリス人研究者との情報交換を行った。

My work during the academic year 2007 focused on the changes in the roles of music and musicians in 15th to 16th century England. To this end, I presented my paper on London minstrels in July 2007 at the International Medieval Congress that was hosted at

◆教育内容 / Educational Pursuits

学部学生を対象に「英語でよむ歴史」という授業を担当した。歴史を専攻する学生だけでなく、他の専攻の学生で、英語を勉強したいという学生も参加した。比較的易しい英語で書かれた歴史の入門書の一部を読み、歴史を研究するときの注意点や、最近利用されるようになった新たな史料について学んだ。

The "History in English" undergraduate class that I taught involved students from other courses, in addition to the History course, and explored arising themes and issues in greater detail.

◆研究計画

中世後期から近世への移行期における音楽家についての研究を引き続き行っていく。音楽家を切り口に、王権と都市との関係性についても考察を進めていきたい。